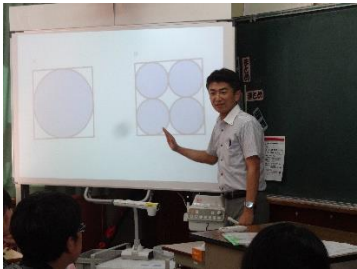
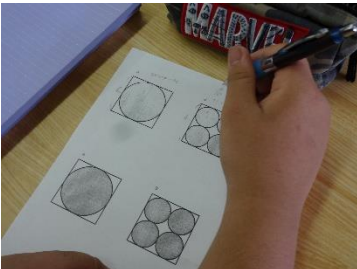





数学部会 実技・理論 研修会 終了報告

テーマ	数学的活動の質を高める問題提示と発問の工夫	
日時	平成30年 7月 20日(金)	
会場	千歳市立富丘中学校	
講師	<p style="text-align: center;">久保 良宏 氏</p> <p style="text-align: center;">(肩書:)北海道教育大学旭川校教授</p>	
参加者	32名	
研修会 の 様子		<p>江別市立野幌中学校の工藤朋樹先生による、3年生への特設授業。ピザの面積の違いについて考えた。</p>
		<p>生徒に予想させ、それが正しいことを自分で決めた数で証明した。さらに、「いつでも、どんな数でも成り立つのか?」と文字を使うことの有用性についても触れ、文字での証明を行った。</p>
		<p>条件を変えても、規則が成り立つのかを考え、自分で円や等分の条件を変えて証明した。生徒は、三角形にしたり、9等分にしたりして考えていた。</p>
		<p>事後研究会では、授業づくりや発問について、活発な交流がされた。</p>
		<p>講演会では、久保先生から発問のカテゴリーや身近な数学について、またオープンエンドアプローチでの授業づくりなどわかりやすく説明があった。</p>